

## 再生スクリプト 作成サンプル

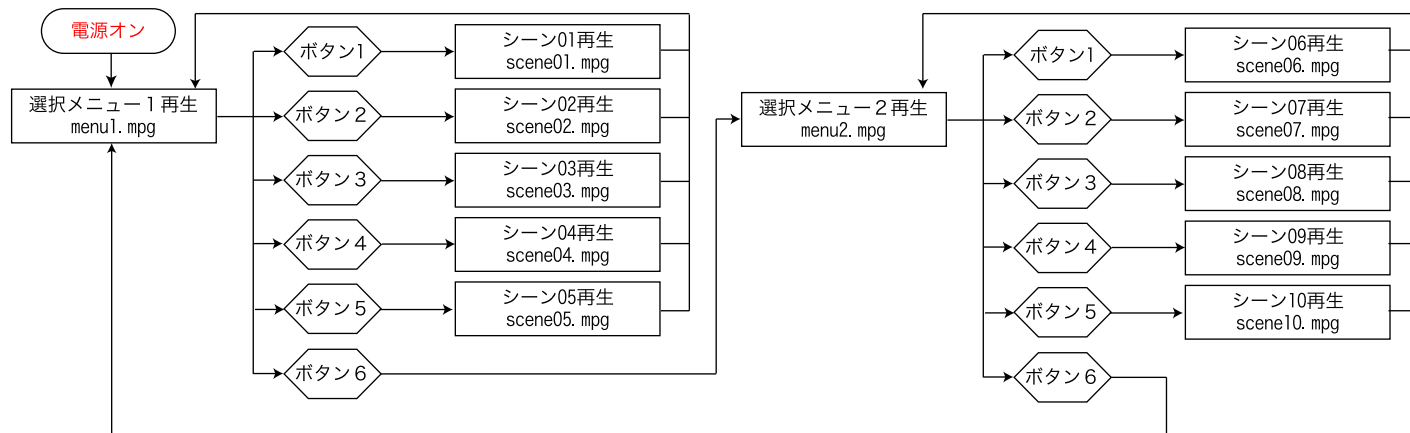
### ● スクリプトファイルのフォーマット

記録メディア内に“playlist.ini”というファイル名でスクリプトを保存します。  
 内容は作成方法の書式に従い、テキストエディタ（メモ帳など）、あるいはカンマ区切りCSVファイルを保存可能な表計算ソフト（Excelなど）を用いて作成します。

### ● 1. 再生順序を検討する

DVOXの電源投入後、どの映像を再生開始するか、またボタン押下された場合どのシーンに切り替えるか、といった構成を検討します。

ここでは、以下のフローの様に、10個の映像コンテンツを2枚のメニュー画面によって選択することができるスクリプトを作成してみます。



### ● 2. スクリプトファイルを作成する

再生順序などの方針が固まったら、いよいよスクリプトファイルを作成します。  
 スクリプトファイルは、ごく簡単な書式と法則性に従えば誰でも簡単に作成できます。テキストエディタでも編集することは可能ですが、もしお持ちならExcelなどセルで編集できる表計算ソフトで編集する方がおすすめです。

	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K
1	IBLOCV2		①								
2	#起動後、メニュー1へ										
3	TOP	MAIN1									
4	#使用ボタンの定義										
5	BLC_KEYS					11	21	31	41	51	61
6	#映像ブロックページ1				RES_CODE						
7	MAIN1	menu1.mpg	LOOP		1	PC11	PC12	PC13	PC14	PC15	MAIN2
8	PC11	pc001.mpg	GOTO	PC12	11	PC11	PC12	PC13	PC14	PC15	MAIN2
9	PC12	pc002.mpg	GOTO	PC13	12	PC11	PC12	PC13	PC14	PC15	MAIN2
10	PC13	pc003.mpg	GOTO	PC14	13	PC11	PC12	PC13	PC14	PC15	MAIN2
11	PC14	pc004.mpg	GOTO	PC15	14	PC11	PC12	PC13	PC14	PC15	MAIN2
12	PC15	pc005.mpg	GOTO	PC21	15	PC11	PC12	PC13	PC14	PC15	MAIN2
13	#映像ブロックページ2										
14	MAIN2	menu2.mpg	LOOP		2	PC21	PC22	PC23	PC24	PC25	MAIN1
15	PC21	pc006.mpg	GOTO	PC22	21	PC21	PC22	PC23	PC24	PC25	MAIN1
16	PC22	pc007.mpg	GOTO	PC23	22	PC21	PC22	PC23	PC24	PC25	MAIN1
17	PC23	pc008.mpg	GOTO	PC24	23	PC21	PC22	PC23	PC24	PC25	MAIN1
18	PC24	pc009.mpg	GOTO	PC25	24	PC21	PC22	PC23	PC24	PC25	MAIN1
19	PC25	pc010.mpg	GOTO	PC11	25	PC21	PC22	PC23	PC24	PC25	MAIN1

- ① このファイルが映像再生スクリプトであることを定義します。
- ② 電源投入後、最初に再生する映像を指定します。
- ③ ボタンの数を定義します。この場合はボタン6個を使用します。
- ④ この行以降が、実際に再生されるコンテンツのリストです。ブロック名、ファイル名、再生完了後のアクション、ボタン押下時のアクションの順に記述します。
- ⑤ 各コンテンツの再生完了後のアクションです。同じコンテンツをループしたり、指定した他のコンテンツへ移動など、数種類の動作を指定できます。
- ⑥ DVOX全面のLEDディスプレイに表示する数字を入力します。コンテンツ番号やページ番号など、用途に合わせて自由に指定できます。
- ⑦ 再生中に特定のボタンが押下された場合、移動するブロックを各コンテンツごとに行単位で指定します。